

Smart Wellness Community 協議会会員募集要項

Smart Wellness Community 協議会では、健康長寿社会の実現に貢献するべく設立の趣旨にご賛同頂ける会員を広く新規に募集致します。

<Smart Wellness Community とは>

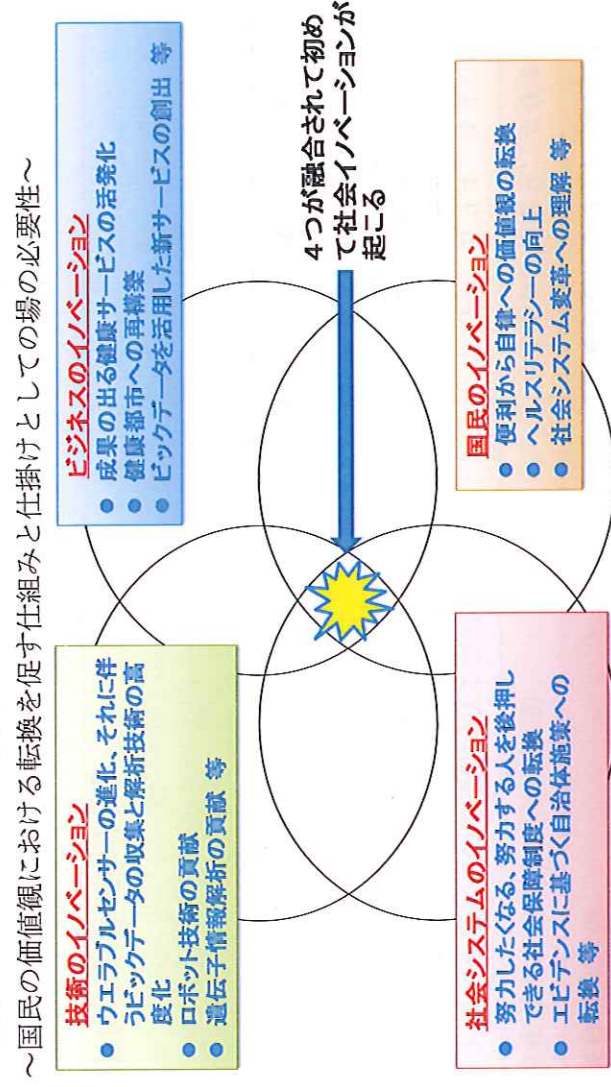
全国各地域のコミュニティにおいて、健康長寿に資する総合的な情報が、健康づくりに関心層も含めた多様なニーズを持つ全国民に届けられ、自律的にニーズに合った健康づくりを選択でき、継続しやすい社会システムのことを意味する。

<協議会設立の趣旨>

健康な状態で寿命を全うする健康寿命の延伸を実現するためには、国民が自律的に健康づくりを開始し、それを継続したくなるような新たな仕掛けが必要です。そのためには、新しい制度や法律の手当てに加えて何よりもそのような仕組みの基盤を下支えする産官学の自発的なサポート活動が重要になります。

このような趣旨に賛同する有志により、ここに Smart Wellness Community を実現する社会イノベーションを引き起こす為の産官学連携のプラットフォームとしての協議会を立ち上げることと致しました。

<社会イノベーションの概念図>



<協議会の活動>

～本協議会では当面3年、中期的には2020年を目指して以下の諸活動を実施致します～

1. コミュニティやICTの力を活用して国民のヘルスリテラシーを向上するための諸活動

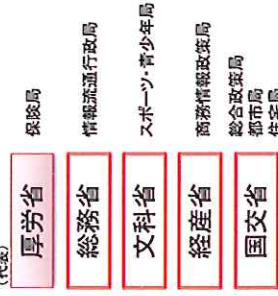
2. 国民の健康づくりを推進するため「頑張った人が報われる」インセンティブの在り方を検討し、制度として設計するための諸活動
3. 市町村自治体毎に、地域住民の健康寿命延伸を使命とする健康長寿推進員（仮称）を遍く組織化し、健康寿命延伸に貢献するための教育啓蒙に関連する諸活動
4. 歩いて暮らせる健康的なまちづくり（健康都市）の必要性を啓蒙する諸活動
5. 健康づくり関連産業の競争力強化により、保険者や住民の健康づくりが活発化するための諸活動

＜協議会の活動開始日＞
平成 27 年 7 月から開始

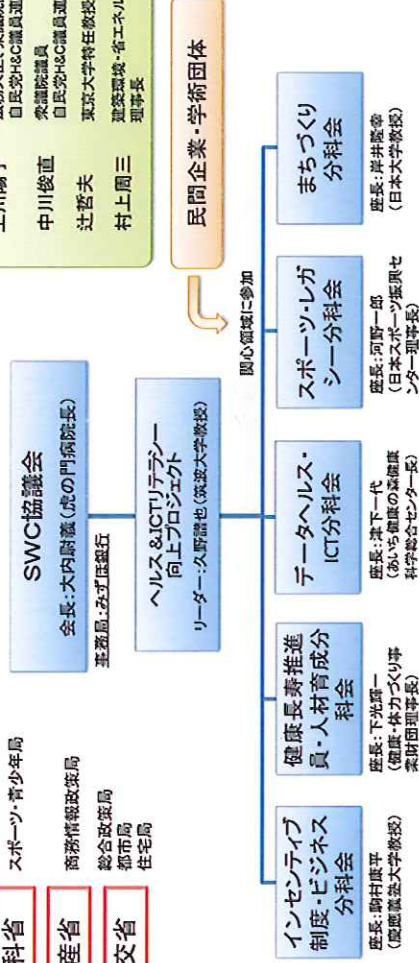
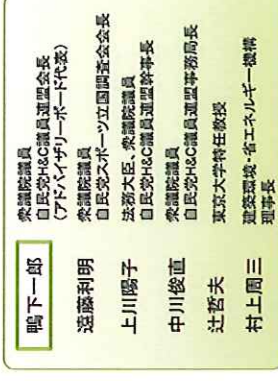
＜協議会の運営組織＞

本協議会は、全会員から構成される総会組織の下、5つの「分科会」と当該分科会での成果を対外的に発信するための合同会である「ヘルス&ICTリテラシー向上プロジェクト」による運営体制とし、各種助言を受ける為のアドバイザリーボードと関係省庁からのオブザーバーを設置します。

【オブザーバー（関係省庁）】



【アドバイザリーボード】



＜協議会の運営方法＞

本協議会の運営は協議会規約に基づき運営とし、全会員が投票権を持つ総会と会員から選任される幹事により構成される総務会により運営されます。総務会において幹事から会長を選任します。

＜協議会会員の資格＞

本協議会の設立趣旨にご賛同下さる日本に居住地を置く民間、団体、学会の法人・個人

(但し、入会にあたっては総務会による所定の審査がございます。)

<会員の活動>

本協議会の全会員は、ヘルス&ICT リテラシー向上プロジェクト（後述）に所属していただき、共同して本プロジェクトの目的の達成のための事業に参加します。また、5つ用意されている何れかの分科会に登録していただき、分科会での活動を行います。なお、会員が所属できる分科会数に制限はありません。

<ヘルスリテラシー&ICT リテラシー向上プロジェクト及び各分科会の活動内容（案）>
 本協議会では各分科会の成果をまとめ、国民に広く効果的に伝達するために全会員参加の合同会を置きます。当該合同会を「ヘルス&ICT リテラシー向上プロジェクト」と名付け分科会横断的な共通のゴールとして、国民の7割を占める健康づくり無関心層を半減させることを目指します。合同会の活動方針は下表の通りです。

合同会	リーダー	活動方針（案）
ヘルス&ICTリテラシー向上プロジェクト	久野謙也 (筑波大学教授)	<ul style="list-style-type: none"> 自治体単位での健康長寿推進員の養成をサポートし、インフルエンサー機能を強化することにより、住民のリテラシー向上につなげ、従来の狭義の健康情報のみならず、総合的な健康情報をコミュニティを介して住民に伝達するシステムを構築し、ICTの活用により中山間地を含めた地方部においても情報格差が生れない仕組みを考案することを目指します。

また各分科会では、以下のテーマ毎の切り口により健康長寿社会の実現に有効な施策を調査研究し、政策提言に繋げる諸活動を行います。各分科会の座長と座長を補佐する副座長は会員から任期付きで選任して、自律的な運営を行います。

分科会	座長	内容
① インセンティブ制度・ビジネス分科会	駒村康平 (慶応義塾大学教授)	<ul style="list-style-type: none"> 保険者・被保険者の自助努力を引き出す効果的なインセンティブ制度の設計・提言 自助努力への行動誘容に伴う健康寿命延伸に関連する多様な民間サービスの創出
② 健康長寿推進員・人材育成分科会	下光輝一 (健康・体力づくり事業財団理事長)	<ul style="list-style-type: none"> 健康長寿推進員を自治体に組織化するための環境整備（役割定義・資格認定など） 自治体担当者向け研修カリキュラムの整備などの環境整備や制度提言
③ データヘルス・ICT分科会	津下一代 (あいち健康の森健康科学総合センター長)	<ul style="list-style-type: none"> データヘルス知見の拡大と啓発、健康づくり施策への展開能力の向上 高齢者のICTリテラシーの向上 日常生活情報等の活用方法、等 ICT分野が貢献できる領域及び課題を明らかにし、産学官の取り組みに反映
④ スポーツ・レガシー分科会	河野一郎 (日本スポーツ振興センター理事長)	<ul style="list-style-type: none"> スポーツ庁への政策提言（スポーツ無関心層、幼児から高齢者までの各世代、及び障害者へのスポーツによる健康づくり普及システムの策定） 自治体担当者及び地域スポーツ指導者の施策構築力や指導力向上のための人材育成
⑤ まちづくり分科会	岸井隆幸 (日本大学教授)	<ul style="list-style-type: none"> 自然と健康になれる都市像の検討 従来のまちづくり行政を超えて「スポーツ・健康・医療・福祉」を積極的に関連させるポリシームィックスの好事例発掘、視察開 公共サービスと医療費の関係など、まちづくり行政施策立案のための基礎情報の分析

<協議会の規約と入会のお手続き>

別添「SWC 協議会規約（案）」と「入会申込書」をご参考下さい。

<年会費>

会員種別毎に下表の年会費を所定の日に指定口座にご入金頂くことで会員資格が生じます。

会員種別	年会費
会員資格 A (大企業会員*)	800,000 円
会員資格 B (企業会員)	400,000 円
会員資格 C (非営利法人・団体会員)	200,000 円
会員資格 D (自治体会員)	50,000 円
有識者会員	無し
準会員 (投票権・幹事資格無し)	無し

*大企業会員は、資本金 3 億円以上の企業で当該企業のためにグループ会社を 2 社まで登録可能

<協議会発起人>

Smart Wellness Community 協議会の設立発起人は下表の通りです。

学術	
浅見 泰司	東京大学教授
伊東 春樹	榊原記念病院副院長
大内 耐義	虎の門病院長・東京大学名誉教授
金子 郁容	慶應義塾大学教授
岸井 隆幸	日本大学教授
久野 謙也	筑波大学教授
河野 一郎	日本スポーツ振興センター理事長・筑波大学名誉教授
駒村 康平	慶應義塾大学教授
下光 輝一	健康・体力づくり事業財団理事長・東京医科大学名誉教授
園田 眞理子	明治大学教授
津下 一代	あいち健康の森健康科学総合センター長
地方自治体	
大森 雅夫	岡山県岡山市市長
久住 時男	SWC 首長研究会会長・新潟県見附市長
園定 勇人	新潟県三条市長
倉田 哲郎	大阪府箕面市長
阪口 伸六	大阪府高石市長
原田 英之	静岡県袋井市長
松崎 秀樹	千葉県浦安市市長
民間・関連団体	
石井 直	㈱電通代表取締役社長執行役員
柳浦 博夫	日本電信電話㈱代表取締役社長
岡崎 助一	公益財団法人日本体育協会専務理事
尾山 基	㈱アシックス代表取締役社長CEO
菘田 正信	三井不動産㈱代表取締役社長
櫻田 謙悟	損保ジャパン日本興亜ホールディングス㈱代表取締役社長
佐々木 則夫	㈱東芝取締役副会長
佐藤 康博	㈱みずほフィナンシャルグループ 執行役社長CEO
杉浦 昭子	スギホールディングス㈱代表取締役副社長
南場 智子	㈱DeNA創業者
新浪 剛史	サントリーホールディングス㈱代表取締役社長
荻野 勲	オムロンヘルスケア㈱代表取締役社長
樋口 武男	大和ハウス工業㈱代表取締役会長・CEO
増本 岳	㈱カーブスジャパン代表取締役会長・CEO
水野 明人	美津濃㈱代表取締役社長
渡邊 光一郎	第一生命保険㈱代表取締役社長

(五十音順)

<募集要項に関するお問い合わせ先>

【企業の方】

株式会社みずほ銀行 産業調査部 戦略プロジェクト室 山本

住所：〒100-8176 東京都千代田区大手町 1-5-5

TEL：03-6838-1674

FAX：03-6800-4174

E-Mail：aki.yamamoto@mizuho-bk.co.jp

【団体・個人の方】

株式会社つくばウエルネスリサーチ SWC 推進室 田頭 (窪寺)

住所：〒277-8519 千葉県柏市若柴 178 番地 4 KOIL505

TEL：04-7197-2360

FAX：04-7197-2361

E-Mail：kyogikai.info@twr.jp